

いわき民報

発行所
いわき民報社
平市田町一番地電話三八一
編集長 藤田 人
印刷 印刷部
日刊 但月曜を缺く
定価 一月十円 三月三十円 半年六十円 一年百二十円

電化促進の陳情へ

市長と副会頭が二十六日に上京

水戸一平間の電化促進問題が主眼となつて、下野を以て近畿茨城縣下にも強力な運動を展開して、準備もまつたく完了したので、両部商工會議所副会頭と鈴木新市長は二十六日、上京、運輸大臣と、衆議院兩院議長に會見し、實現方法を陳情する事に決定、各方面から期待をかけられている。

東部炭礦技術會成る

三千萬トンの達成を目指して

当炭は先づ技術の向上からと、員して操業に努力をかける。高橋炭田を打つて一丸として、東部炭礦技術會の設立について、はかたて東部石炭鑛業會、北信地方商工局出張所が肝心の關係方面の協力を得て、當局に認可促進の陳情をなす事となつた。この七十餘名が既に昨年未申請中だが、未だ認可に接していないものもある。

漸次回復

反別も倍余に達す

平野農協管内の葉煙草廿一年町議に公費補助金一萬五千元を贈ることに決定した。

態度決定は縣に俟つ

玉川分村問題と小名濱協議會

小名濱町では二十一日町會協を聞き、小野委員長から玉川分村問題に對する玉川側十部協の意向を詳細説明現在もなお分村を主張しているのは、玉川の両部協に過ぎぬ。點を明かにした。かくて各協員から夫々意見を開陳、大勢は、玉川側を支持する。玉川側は、玉川側と共同態度により進むべしとの意見に落ちついた。が先般三日間に亘り仲介の勞をとつた地方事務所の頭米を縣へ報告、これに對する縣の指令を待つて最後の態度を決することとして一應けりをつけ

夏秋の掃立開始

掃立開始

郡下の夏秋の掃立は川前村を皮切りに三坂、澤渡、永月、箕輪の山間部が二十一日、萬一千グラムを掃立てた。管内の最盛期は八月初旬、なお農協並に地方事務所並に課では協力、増産に萬全策を講じている。

増産認可の促進陳情

張り切る片倉製糸

片倉製糸平工場では本春の額が豫想外に良善なので、このように願はば往年誇つた三つ格も生み出し得ると張り切つて、A百三十金の全設備を補助

換算率

但し市町村単位

じやがいもについては市町村単位として買入割當を定率したときは麥の代替として買入れを認められるが、その換算率

角忠書店

本店 丁目

ダンスの常識
ダンスの本
ダンスの本
ダンスの本

何と白米二石四斗

今晩の上り列車のヤミ取締り

ヤミ賣出しの取締りに關連の一九となつて、平野では二十三日午前、二十分、上り列車の取締りを行つた。三十五件の米を没収したが、うち三十一件は持主が不明で持主の判つた三件のみは即時没収したが、この没収米は二石四斗(六俵)に達した。なお二十日は、鐵道警察が十一時半、平野山行の列車を襲ひ、魚類五十二貫を没収した。

小名第一校

小名濱

保護者會では去る十五日の總會で役員を左の如く改選した。△會長 山崎 茂 △副會長 江尻 三郎 △小島 源一

市の家畜類

市の七月一日現在の家畜調査

頭数は馬二六、牛一七、豚四七、山羊三〇其の他七頭を認む。

節電休日解消

ヤンマーディーゼル

燃料一重油馬力當毎時一合一勺
三馬力以上二百二十馬力迄即納
農村機械化二一役
製造 直接販賣 責任修理
園工場完備 技術員の整列は必ず皆様の良き相談所

常磐ヤンマー製作所

平市新川町(電九八四・八一九)

いわき市言

食糧不足で市内で三、四百の赤やんのうち母乳で育つのは六十名といふ。赤心に堪へない現し、赤ん坊を赤ん坊より先づ母性保護に努めよ。

部の本年度の桃畑は昨時中の食糧増産により減じられ僅か六町歩である。

石九斗△大袋四十五斤入
一俵一五斤△小袋六十斤入
一俵三斗九斤△馬鈴薯百八十貫一石

土地家賣買斡旋
龜田屋商會
平市三丁目

發行地區内
以外は無効

パン配給券の注意
フリークーポン制のパン配給券は、いよいよ開始されたがこのパン配給券は、パン配給券の注意も適用すると誤解している向もあるが、右は平野のものは平野のみといつた工合にその發行地區内のみしか通用しないことを承知して欲しいとある。

廣告詐欺自首
長野縣飯田市金鐘通信社週刊特報記者新田一雄(三七)は四月中旬頃飯田から茨城縣下の銀行、農協會社二十三件から約一萬円の廣告金を取り、本町で渡してしまつた揚句、二十三日平野に自首した。

食糧不足で市内で三、四百の赤やんのうち母乳で育つのは六十名といふ。赤心に堪へない現し、赤ん坊を赤ん坊より先づ母性保護に努めよ。

